

6月21日(金)記者懇談会のご案内 国際交流基金

国際シンポジウム「少子高齢化をアドバンテージに変えるには」

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、コンラート・アドナウアー財団との共催により、少子高齢化をテーマにした国際シンポジウムを開催します。日本とドイツは、先進諸国の中でも、世界一二を争う高齢化社会であり、社会保障制度の改革や経済成長の維持等、社会構造のあり方が問われています。このシンポジウムでは、日独両国が、少子高齢化をアドバンテージに変えるべく、人口減少対応策や人材活用策等を中心に、日独の政治家・学者・実務者が今後のビジョンについて議論を行い、世界にロールモデルを示すチャンスとします。



- 日時 2013年6月21日(金)
9:00~18:00 シンポジウム(一般参加者あり)
18:00~18:30 記者懇談会(プレス関係者のみ)
- 会場 国際交流基金 JFIC ホール「さくら」(東京都新宿区四谷 4-4-1)
最寄駅:東京メトロ 丸ノ内線 四谷三丁目駅 1番出口 徒歩3分
- 申込方法 別紙の「取材申込書」をFAXでご送付、もしくは
press@jpf.go.jp へご返信ください。
- 主催:国際交流基金、コンラート・アドナウアー財団
- 言語 日本語・ドイツ語(同時通訳)、一部英語、(日独同時通訳、一部日英同時通訳付)

■主な討議テーマ

基調講演:日独中韓の少子高齢化社会の現状と今後について

パネル1:少子高齢化社会にむけた社会保障制度設計

パネル2:人口減少への対応策~ワークライフバランスを中心に~

パネル3:少子高齢化社会での人材活用とダイバーシティエンパワーメント

パネル4:少子高齢化をアドバンテージに変えるには

※本プログラムでは、東京とベルリンの2箇所で開催します。6月21日の東京会議では、ドイツの取り組みを中心に議論、6月24日のベルリン会議では、日本の取り組みを中心に議論を行います。

お問い合わせ:国際交流基金 広報 良知 電話:03-5369-6075

6月21日(金) 少子高齢化をアドバンテージに変えるには
～日独が目指す新しい社会・労働市場政策のかたち～

09.00 - 09.15	開会の挨拶 田口栄治(国際交流基金理事) ヨルク・ヴォルフ(KASアジア地域経済政策代表)
09.15 - 10.45	基調講演 『日本の少子高齢化社会の現状と今後』 秋山弘子(東京大学高齢社会総合研究機構教授) 『ドイツの少子高齢化社会の現状と今後—日独比較の視点から—』 トウスネルダ・ティヴィック(ロストック大学教授) ＜東アジア諸国の現状と今後—隣人に学ぶ—＞ 『中国の少子高齢化社会の現状と今後』 张翼(チャン イー)(中国社会科学院 教授) 『韓国の少子高齢化社会の現状と今後』 金修完(キム スワン)(江南大学校 教授)
10.45 - 12.15	パネル1 少子高齢化社会にむけた社会保障制度設計 ドイツの対応—現在までの成果、今後の計画・課題— 講演者 マーティン・ヴァーディング(ルール大学ポーフム教授) 司会者 ミハエル・ボーヒャード(KAS政治コンサルティング部部长) パネリスト 宮本太郎(中央大学教授) カルステン・リンネマン(ドイツ連邦議員) 藤森克彦(みずほ情報総研 主席研究員)
13.15 - 14.45	パネル2 人口減少への対応策—ワークライフバランスを中心に— ドイツの対応—現在までの成果、今後の計画・課題— 講演者 エンツォ・ウェーバー(ドイツ労働市場・職業研究所教授) 司会者 エーファ・リントフライシュ(KAS労働市場・社会政策コーディネーター) パネリスト 権丈英子(亜細亜大学教授) エリザベット・ナイファー=ポルシェ(ドイツ連邦労働社会省)
14.45 - 16.15	パネル3 少子高齢化社会での人材活用とダイバーシティエンパワーメント ドイツでの先進的人材活用政策 講演者 ルードルフ・カスト(ドイツ人口統計学ネットワーク) 司会者 エーファ・リントフライシュ(KAS労働市場・社会政策コーディネーター) パネリスト 宮島香澄(日本テレビ放送網株式会社 報道局 解説委員) 鈴木暁子(ダイバーシティ研究所理事)
16.30 - 18.00	パネル4 少子高齢化をアドバンテージに変えるには —政治・経済のビジョンを描く— 講演者 『党员と多様な有権者の間で: 国民党のコミュニケーション戦略における新しい条件』 カール=ルドルフ・コルテ(デュイスブルグ=エッセン大学教授) 『ドイツの事例: 高齢化対策の成功と失敗』 カルステン・リンネマン(ドイツ連邦議員) 司会者 ミハエル・ボーヒャード(KAS政治コンサルティング部部长) パネリスト 村田裕之(東北大学スマート・エイジング国際共同研究センター教授)
18.00	総括 ヨルク・ヴォルフ(KASアジア地域経済政策代表)

※スピーカー、パネリストは急遽変更になる場合がございます。

お問い合わせ: 国際交流基金 広報: 良知 電話: 03-5369-6075